

活動名	第42回 日本大学理工学部図書館公開講座
-----	----------------------

貢献・連携類型	1. 地域連携・協力
---------	------------

報告者	図書館事務課	学科	職位	職員	氏名	嶋津 誉
-----	--------	----	----	----	----	------

概要（実施したこと、進捗状況等）について記述してください。

都市計画及び都市デザインの専門家である建築学科の宇於崎勝也教授から、『「カンダ・オチャノミズ」を探る』と題し、都市計画と地域史を融合させながら、東京都千代田区神田及びお茶の水エリアの歴史的成り立ちや都市構造の変遷を多角的に解説いただいた。

今後の展望、本活動で得られた成果を記述してください。

「カンダ・オチャノミズ」という地域の変遷やトピックを通じて、日本の首都東京がどのように成り立ち、発展してきたのかを理解するための貴重な機会となった。都市計画の観点から、歴史と空間の重層性を読み解く手法は、今後の地域づくりやまちづくりに対しても示唆を与えるものであり、多くの聴講者にとって新たな発見と学びをもたらすものとなった。

対象・相手先	千代田区
--------	------

協定書・依頼の有無（具体的に記入）
千代田区立図書館と日本大学理工学部図書館との相互協力に関する覚書

実施日時	令和7年6月13日（金） 18時00分～20時00分 *オンライン配信あり
------	---

場所	駿河台校舎タワースコラ1階 S101
----	-----------------------



本学からの参加者
講演者 建築学科 宇於崎勝也教授
他教職員14名、学部生2名、院生0名
聴講者157名（対面93名、オンライン64名）

